

## 別添1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その1)

法人名 ( 株式会社日本介護研究所 )  
 事業所名 ( 介護付き有料老人ホーム 長寿の郷 )  
 サービス種別 ( 特定施設・介護予防特定施設入居者生活介護 )

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
2021年1月28日		眠りSCAN (パラマウントベッド社製)	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年1月28日		令和3年1月28日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<b>【見守り機器の使用状況】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 全入居者様、全時間帯で稼働。</li> <li>● 夜間スタッフの見守り業務の負担軽減・効率化に繋がっている。</li> <li>● 画像としてデータ蓄積されており、転倒等の状況確認にも利用。</li> </ul>			
<b>【整備効果】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 施設内のすべての導線において無線LANへの接続を確保することで、ご利用者様の異変をタイムリーに気づくことができるようになっただけでなく、加えて介護記録をつける際にも、どこにいてもスムーズに記録がつけられるようになった</li> <li>● また、システム運用側としても施設内の各アクセスポイントの設定や状況などを一元管理することができるようになったことで、トラブル発生時の問題の切り分けや調査にかかる時間を減らすことができるようになった</li> </ul>			

## 別添 1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その 1)

法人名 (社会福祉法人貞徳会 )

事業所名 (明範荘特別養護老人ホーム)

サービス種別 (介護老人福祉施設 )

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和元年 10 月 11 日		眠りSCAN (パラマウントベッド株式会社)	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和 3 年 1 月 26 日		令和 3 年 1 月 26 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度に導入した機器を含め、施設 (特別養護老人ホーム・ショートステイ) 内の眠りSCANの整備台数が 40 台となり、各ユニットに 3 台以上を配置している。ユニット内では iPad、介護ステーションでは PC を利用して睡眠状況等をモニターしている。また、介護記録ソフトと連携し、介護記録に定時巡回状況 (在床・心拍・呼吸) やアラート設定 (離床・呼吸や心拍の増減) した情報が自動記録できる仕組みとなっている。</li> </ul> <p>&lt;活用方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・睡眠状況を把握し、日中の活動意欲を高め、睡眠の質を良くする。</li> <li>・睡眠状況を把握し、眠りの妨げにならないよう、訪室及びおむつ交換を実施する。</li> <li>・睡眠状況を把握し、朝の起床を適切な時間に促す。</li> <li>・心拍数や呼吸状態を把握し、体調の変化を観察及び記録する。</li> <li>・入所初期に使用し、睡眠リズムをはじめとして生活状況の把握を行う。</li> <li>・看取り期に使用し、睡眠・心拍・呼吸状態のデータに基づいた対応を行う。</li> <li>・認知症等の精神不安定な利用者に使用し、夜間の異常行動をタイムリーに把握する。</li> <li>・離床センサーとして活用し、転倒の危険性を察知し、事故予防に活用する。</li> </ul>			
<p><b>【整備効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Wi-Fiのアクセスポイントの追加により通信環境が改善し、これまで、通信状態が悪かった居室の通信エラー発生が軽減された。夜間の職員が少ない時間帯に、眠りSCANを用いて睡眠状況をモニター (見守り) しやすい環境になった。</li> <li>・これまで通信エリア外だった会議室等の共用エリアからの眠りSCANのモニター (見守り) ができるようになった。</li> </ul>			

## 別添1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その1)

法人名 (社会福祉法人貞徳会 )

事業所名 (明範荘養護老人ホーム )

サービス種別 (特定施設入居者生活介護 )

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和元年 10 月 11 日		眠りSCAN (パラマウントベッド株式会社)	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年1月26日		令和3年1月26日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【見守り機器の使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>併設施設の特別養護老人ホームやショートステイでの導入・運用実績を踏まえて、令和元年度に初めて3台を導入した。今年度に新たに3台導入し、全6台を活用している。要介護利用者を中心に設置し、iPad、ノートPCを利用して睡眠状況等をモニターしている。</li> </ul> <p>&lt;活用方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>睡眠状況を把握し、日中の活動意欲を高め、睡眠の質を良くする。</li> <li>睡眠状況を把握し、眠りの妨げにならないよう、訪室及びおむつ交換を実施する。</li> <li>認知症や精神疾患がある方の睡眠状況や夜間から朝方の行動パターンを把握する。</li> <li>離床センサーとして活用し、転倒の危険性を察知し、事故予防に活用する。</li> </ul>			
<p>【整備効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>WiFiのアクセスポイントの追加により通信環境が改善し、これまで、通信状態が悪かった居室の通信エラー発生が軽減された。夜間の職員が少ない時間帯に、眠りSCANを用いて睡眠状況をモニター(見守り)しやすい環境になった。</li> <li>これまで通信エリア外だった地域交流ホール等の共用エリアからの眠りSCANのモニター(見守り)ができるようになった。行事等を実施している時でも、ホールにて見守りし、必要に応じて訪室できるようになった。</li> </ul>			

別添1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その1)

法人名 (社会福祉法人 昭徳会 )

事業所名 (ケアハウス高浜安立 )

サービス種別 (特定施設入居者生活介護 )

適用を受けた補助率	3/4 ・ 1/2		
見守り機器の導入日	見守り機器の製品名		
令和2年12月8日	見守りライフ		
通信環境整備時期	※インカム機器、ウェアラブル端末を導入する場合は導入台数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年1月25日		令和3年1月25日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 各階の通信において安定した使用ができています。			
【整備効果】 (介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等) 見守りセンサーの通知により、的確な時間に訪室し対応ができるようになっている。 深夜における過度な訪室による入居者の睡眠時間の妨げや、職員の介護時間の短縮になっている。			

※これより下は、補助率「3/4」の適用を受けた場合のみ記入すること

## 別添 1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その1)

法人名 ( 社会福祉法人 緑生福祉会 )  
 事業所名 ( 特別養護老人ホーム緑生苑 )  
 サービス種別 ( 介護老人福祉施設 )

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和 3 年 1 月 19 日		眠り scan NN-1150 /	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和 3 年 1 月 8 日		令和 3 年 1 月 8 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】			
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 補助金決定通知後、全館 Wi-Fi 工事の実施後に、導入。</li> <li>● 台数自体は 4 台とまだ少ないので、看取りの方や夜間帯の落ち着かない方中心に対応。</li> <li>● 元々、運用している介護ソフト「ケアカルテ」と情報連携の仕組みがあるため、記録に眠り scan の記録がそのまま反映。違和感なく、通常の記録と一緒に状況を確認している。</li> <li>● 問題なく、運用できている</li> </ul>			
【整備効果】			
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 眠り scan をベッド下に設置し、その電波を受信するためには、受信範囲内に Wi-Fi 機器の全館的な設置が必要だったため、整備した。</li> <li>● 眠り scan だけではなく、iPad 等の ICT 機器も対応できるようになったため、眠り scan だけではなく、使用用途は多岐にわたる検討が可能になった。</li> </ul>			

## 別添1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その1)

法人名 ( 社会福祉法人 来光会 )

事業所名 ( 介護老人福祉施設いわと )

サービス種別 ( 介護老人福祉施設 )

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和3年2月19日		眠りSCAN (パラマウント社製)	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年2月15日		令和3年2月16日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【見守り機器の使用状況】</p> <p>入居者全ベッドに眠りSCANを設置。夜間において利用者様の睡眠状況を把握することができる。また心拍などもわかるので、看取り中の利用者様の状態も把握でき特変に対応することができる。</p>			
<p>【整備効果】</p> <p>施設全体にWifiを設置できたので、全ベッドに眠りSCANを設置することができ、又ipadでどこでも眠りSCANを見ることができるので、会議などで家族と話すときにも使用できる。</p>			

## 別添1（通信環境整備用）

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書（その1）

法人名 （ 社会福祉法人 来光会 ）

事業所名 （ 介護老人福祉施設いわと ）

サービス種別（ 短期入居生活介護 ）

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和3年2月19日		眠りSCAN（パラマウント社製）	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年2月15日		令和3年2月16日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【見守り機器の使用状況】</p> <p>ショート利用者全ベッドに眠りSCANを設置。夜間において利用者様の睡眠状況を把握することができる。眠りの状況がわかるので、その状況に応じて対応することができる。</p>			
<p>【整備効果】</p> <p>施設全体にWifiを設置できたので、全ベッドに眠りSCANを設置することができ、iPadを使うことで、どこでも眠りSCANを見ることができる。</p>			

## 別添1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その1)

法人名 ( 社会福祉法人なごや福祉施設協会 )  
 事業所名 ( 特別養護老人ホームなごやかハウス岳見 )  
 サービス種別 ( 介護老人福祉施設 )

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和3年2月17日		aams (アアムス)	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和2年12月 10日		令和3年2月17日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【見守り機器の使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・9台のうち2台は看取りケア対応中のご利用者で使用。6台はご利用者の睡眠状況を把握するため、残りの1台はショートステイ等必要な時に使用できるよう確保している。</li> <li>・看取り対応の方に aams を使用しているが、呼吸数や心拍などをスタッフ室にあるタブレットで確認できるため、訪室回数を必要以上に行わなくてよくなった、と職員からの声が多く聞かれている。</li> <li>・呼吸数や心拍数をモニターできることで、ご家族や帰託医に連絡をするタイミングを経験年数の浅い職員でも判断できることから、職員の不安も軽減されると思われる。</li> <li>・寝返りや覚醒に関しても確認できるため、ご利用者が覚醒した、覚醒しているタイミングでトイレ介助やオムツ交換を行うことができるようになった。そのためオムツ外し、弄便、放尿などの行為を防ぐことができ、職員の負担も軽減している。</li> </ul>			
<p>【整備効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・wifi等の通信環境の整備は、見守り機器導入の絶対条件であるため、aams導入のタイミングで施設内の通信環境の整備を行えたことはよかったですと思います。今回の通信環境の整備をきっかけに、今後も多くのICT機器を導入していけることになると思うので、良い機会だったと思います。</li> <li>・デイサービスにおいてタブレットを購入し、wifi環境下でアプリ使うなどしてご利用者の余暇活動に活用している。</li> <li>・新型コロナ対策をした環境下でタブレットを使用し、現在WEB面会等でも活用している。</li> </ul>			



## 別添1（通信環境整備用）

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書（その1）

法人名 （ 社会福祉法人来光会 ）  
 事業所名 （ 介護老人福祉しろやま ）  
 サービス種別 （ 特別養護老人ホーム ）

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和3年2月22日		見守り支援システム「眠りスキャン」	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年1月19日		令和3年1月21日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【見守り機器の使用状況】</p> <p>全居室の眠りスキャンを常時稼働し、各部署にあるモニターにより臥床、離床状況の観察を行っている。特に夜間帯においては、夜勤者の待機場所にモニターを移動させ、待機中において常にモニターを観察しながら、睡眠状態の確認を行っている。また、睡眠状況の傾向を蓄積データより分析を行い、ご利用者の状態把握を行っている。</p>			
<p>【整備効果】</p> <p>リアルタイムに居室で過ごしている時のご利用者の状況確認ができ、特に夜間帯においては、心配や不安からの不要不急の居室確認が減少した。それにより職員の身体的及び精神的な負担の軽減を大きく感じることができた。</p> <p>また、睡眠・覚醒状況のパターンが徐々にデータとして集まってきており、今後のひとりひとりのケアの手法に大いに役立つと思われる。</p> <p>また、リスクマネジメントの観点からも居室にいるご利用者の覚醒状態の方への注意配慮が可能となった。</p> <p>通路、共用部にも環境整備することで、看護師等がどこにいてもバイタル異常等の通知を受けられるようになった。</p> <p>付帯効果として、オンライン面会がどの場所においても可能になった。</p>			

## 別添1（通信環境整備用）

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書（その1）

法人名 （ 社会福祉法人来光会 ）  
 事業所名 （ 介護老人福祉しろやま ）  
 サービス種別（ 短期入所生活介護 ）

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和3年2月22日		見守り支援システム「眠りスキャン」	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年1月19日		令和3年1月21日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【見守り機器の使用状況】</p> <p>全居室の眠りスキャンを常時稼働し、各部署にあるモニターにより臥床、離床状況の観察を行っている。特に夜間帯においては、夜勤者の待機場所にモニターを移動させ、待機中において常にモニターを観察しながら、睡眠状態の確認を行っている。また、睡眠状況の傾向を蓄積データより分析を行い、ご利用者の状態把握を行っている。</p>			
<p>【整備効果】</p> <p>リアルタイムに居室で過ごしている時のご利用者の状況確認ができ、特に夜間帯においては、心配や不安からの不要不急の居室確認が減少した。それにより職員の身体的及び精神的な負担の軽減を大きく感じることができた。</p> <p>また、睡眠・覚醒状況のパターンが徐々にデータとして集まってきており、今後のひとりひとりのケアの手法に大いに役立つと思われる。</p> <p>また、リスクマネジメントの観点からも居室にいるご利用者の覚醒状態の方への注意配慮が可能となった。</p> <p>通路、共用部にも環境整備することで、看護師等がどこにいてもバイタル異常等の通知を受けられるようになった。</p> <p>付帯効果として、オンライン面会がどの場所においても可能になった。</p>			

別添1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書(その1)

法人名 ( 社会福祉法人寿室会 )

事業所名 ( グループホーム寿宴 )

サービス種別 ( 認知症対応型共同生活介護 )

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和元年9月30日		見守り支援システム「眠りSCAN」 (パラマウントベッド株式会社製)	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年2月22日		令和3年2月22日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・眠りSCANの台数は現在3台使用している。 整備前は通信環境に制限があり、27床の内、10床のみ使用できる状況であったが、現在はどの居室も使用可能な状況になっている。</li> <li>・眠りSCANの使用 新規利用者、転倒や転落のリスクのある方、体調が不安定な方、看取り介護の方などの状況を見て優先順位を決めている。 →眠りSCANを使用し、リアルタイムでの状況の確認だけでなく、2週間の利用者の眠りの状況等のデータをカンファで確認し、日中の過ごし方や支援にはいるタイミング等を検討している。特にご自分で状況がうまく伝えられない方もいるので、データを活用し体調管理も行えるように努めている。</li> </ul>			
<p><b>【整備効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通信環境の整備により、現在は眠りSCANが使用できる居室の制限がなくなり、施設内のどの居室の方も使用できるようになっている。</li> <li>・必要に応じて眠りSCANを使用することができるようになり、転倒や転落の防止、夜間の排泄介助や巡視のタイミング等を適切に行うことができ、利用者の負担の軽減が少しずつ図れるようになっている。またそれに伴って、職員の負担の軽減にもつながっている。</li> </ul>			

別添1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その1)

法人名 ( 社会福祉法人寿宝会 )

事業所名 ( グループホーム喜寿苑 )

サービス種別 ( 認知症対応型共同生活介護 )

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和元年9月30日		見守り支援システム「眠りSCAN」 (パラマウントベッド株式会社製)	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年2月22日		令和3年2月22日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・眠りSCANの台数は現在2台使用している。 整備前は通信環境に制限があり、18床の内、4床のみ使用できる状況であったが、現在はどの居室も使用可能な状況になっている。</li> <li>・眠りSCANの使用 新規利用者、転倒や転落のリスクのある方、体調が不安定な方、看取り介護の方などの状況を見て優先順位を決めている。 →眠りSCANを使用し、リアルタイムでの状況の確認だけでなく、2週間の利用者の眠りの状況等のデータをカンファで確認し、日中の過ごし方や支援にはいるタイミング等を検討している。特にご自分で状況がうまく伝えられない方もいるので、データを活用し体調管理も行えるように努めている。</li> </ul>			
<p><b>【整備効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通信環境の整備により、現在は眠りSCANが使用できる居室の制限がなくなり、施設内のどの居室の方も使用することができるようになっている。</li> <li>・必要に応じて眠りSCANを使用することができるようになり、転倒や転落の防止、夜間の排泄介助や巡視のタイミング等を適切に行うことができ、利用者の負担の軽減が少しずつ図れるようになっている。またそれに伴って、職員の負担の軽減にもつながっている。</li> </ul>			

## 別添1（通信環境整備用）

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書（その1）

法人名 （ 社会福祉法人寿宝会 ）

事業所名 （ ケアハウス一晃 ）

サービス種別（ 特定施設入居者生活介護 軽費老人ホーム ）

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和元年9月30日		見守り支援システム「眠りSCAN」 (パラマウントベッド株式会社製)	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年2月25日		令和3年2月25日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【見守り機器の使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・眠りSCANの台数は現在5台使用している。 整備前は通信環境に制限があり、50床の内、10床のみ使用できる状況であったが、現在はどの居室も使用可能な状況になっている。</li> <li>・眠りSCANの使用 新規利用者、転倒や転落のリスクのある方、体調が不安定な方、看取り介護の方など状況をみながら、カンファで使用の優先順位を決めている。 →使用に伴って、リアルタイムでの状況の確認だけでなく、2週間の利用者の眠りの状況等のデータをカンファで確認し、日中の過ごし方や支援にはいるタイミング等を検討している。</li> </ul>			
<p>【整備効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通信環境の整備により、現在は眠りSCANが使用できる居室の制限がなくなり、施設内のどの居室の方も使用できるようになっている。</li> <li>・職員が待機している事務所から各居室の様子にはわからない。転倒や転落、また排泄介助のタイミング等、適切に対応するために、必要に応じて眠りSCANを使用できるようになり、夜間などの職員の人数が少ない時間帯でも状況の把握ができるようになっているため職員の負荷の軽減につながっている。</li> </ul>			

## 別添 1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その 1)

法人名 ( 社会福祉法人寿宝会 )

事業所名 ( グループホーム百楽苑 )

サービス種別 ( 認知症対応型共同生活介護 )

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和元年9月30日		見守り支援システム「眠りSCAN」 (パラマウントベッド株式会社製)	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年2月22日		令和3年2月22日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・眠りSCANの台数は現在2台使用している。 整備前は通信環境に制限があり、18床の内、4床のみ使用できる状況であったが、現在はどの居室も使用可能な状況になっている。</li> <li>・眠りSCANの使用 新規利用者、転倒や転落のリスクのある方、体調が不安定な方、看取り介護の方などの状況を見て優先順位を決めている。 →眠りSCANを使用し、リアルタイムでの状況の確認だけでなく、2週間の利用者の眠りの状況等のデータをカンファで確認し、日中の過ごし方や支援にはいるタイミング等を検討している。特にご自分で状況がうまく伝えられない方もいるので、データを活用し体調管理も行えるように努めている。</li> </ul>			
<p><b>【整備効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通信環境の整備により、現在は眠りSCANが使用できる居室の制限がなくなり、施設内のどの居室の方も使用することができるようになっている。</li> <li>・必要に応じて眠りSCANを使用することができるようになり、転倒や転落の防止、夜間の排泄介助や巡視のタイミング等を適切に行うことができ、利用者の負担の軽減が少しずつ図れるようになっている。またそれに伴って、職員の負担の軽減にもつながっている。</li> </ul>			

## 別添 1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その 1)

法人名 ( 社会福祉法人寿宝会 )  
 事業所名 ( グループホーム輝楽苑 )  
 サービス種別 ( 認知症対応型共同生活介護 )

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和元年9月30日		見守り支援システム「眠りSCAN」 (パラマウントベッド株式会社製)	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年2月22日		令和3年2月22日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【見守り機器の使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・眠りSCANの台数は現在2台使用している。 整備前は通信環境に制限があり、18床の内、4床のみ使用できる状況であったが、現在はどの居室も使用可能な状況になっている。</li> <li>・眠りSCANの使用 新規利用者、転倒や転落のリスクのある方、体調が不安定な方、看取り介護の方などの状況を見て優先順位を決めている。 →眠りSCANを使用し、リアルタイムでの状況の確認だけでなく、2週間の利用者の眠りの状況等のデータをカンファで確認し、日中の過ごし方や支援にはいるタイミング等を検討している。特にご自分で状況がうまく伝えられない方もいるので、データを活用し体調管理も行えるように努めている。</li> </ul>			
<p>【整備効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通信環境の整備により、現在は眠りSCANが使用できる居室の制限がなくなり、施設内のどの居室の方も使用できるようになっている。</li> <li>・必要に応じて眠りSCANを使用することができるようになり、転倒や転落の防止、夜間の排泄介助や巡視のタイミング等を適切に行うことができ、利用者の負担の軽減が少しずつ図れるようになっている。またそれに伴って、職員の負担の軽減にもつながっている。</li> </ul>			

別添1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その1)

法人名 ( 社会福祉法人寿宝会 )

事業所名 ( 特別養護老人ホーム百華苑 )

サービス種別 ( 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 )

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和元年9月30日		見守り支援システム「眠りSCAN」 (パラマウントベッド株式会社製)	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年2月22日		令和3年2月22日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・眠りSCANの台数は現在7台使用している。 整備前は通信環境に制限があり、29床の内、9床のみ使用できる状況であったが、現在はどの居室も使用可能な状況になっている。</li> <li>・眠りSCANの使用 新規利用者、転倒や転落のリスクのある方、特に夜間の睡眠状況を把握したい方（睡眠導入剤など服用されている方等）を中心にカンファで使用の優先順位を決めている。 一使用に伴って、リアルタイムでの状況の確認だけでなく、2週間の利用者の眠りの状況等のデータをカンファで確認し、日中の過ごし方や起床のタイミング等の検討にいかせる様に努めている。</li> </ul>			
<p><b>【整備効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通信環境の整備により、現在は眠りSCANが使用できる居室の制限がなくなり、施設内のどの居室の方も使用できるようになっている。</li> <li>・従来型のため職員が待機している事務所から遠い居室の方でも必要に応じて眠りSCANを使用することができるようになり、夜間などの職員の人数が少ない時間帯でも状況の把握ができるようになっている。</li> </ul>			



## 別添 1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その 1)

法人名 ( 社会福祉法人寿宝会 )  
 事業所名 ( ショートステイ百華苑 )  
 サービス種別 ( 短期入所生活介護 )

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和元年 9 月 3 0 日		見守り支援システム「眠りSCAN」 (パラマウントベッド株式会社製)	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年 2 月 2 2 日		令和3年 2 月 2 2 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・眠りSCANの台数は現在2台使用している。 整備前は通信環境に制限があり、10床の内、2床のみ使用できる状況であったが、現在はどの居室も使用可能な状況になっている。</li> <li>・眠りSCANの使用 新規利用者、転倒や転落のリスクのある方やご家族や担当の介護支援専門員とも話し合い、使用を希望される方などを優先して使用している。 →使用に伴って、リアルタイムでの状況の確認だけでなく、ショートステイ利用中の眠りの状況等のデータを確認し、利用中の過ごし方を検討している。また必要に応じて利用中のデータをご家族に提供することで、施設側からの話だけでなく、実際の睡眠の状況がわかって良いとお話を頂いている。また同意が得られた場合で、要請があれば介護支援専門員、主治医へ提供することもある。</li> </ul>			
<p><b>【整備効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通信環境の整備により、現在は眠りSCANが使用できる居室の制限がなくなり、施設内のどの居室の方も使用することができるようになっている。</li> <li>・特にショートステイの利用者の場合は利用毎に居室が同じとは限らないため、どの居室でも使用できることは、制限がなくなり、効果が大きい</li> </ul>			

## 別添1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その1)

法人名 ( 社会福祉法人寿宝会 )  
 事業所名 ( 特別養護老人ホーム一晃 )  
 サービス種別 ( 介護老人福祉施設 )

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和元年9月30日		見守り支援システム「眠りSCAN」 (パラマウントベッド株式会社製)	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年2月25日		令和3年2月25日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【見守り機器の使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・眠りSCANの台数は現在10台使用している。 整備前は通信環境に制限があり、80床の内、20床のみ使用できる状況であったが、現在はどの居室も使用可能な状況になっている。</li> <li>・眠りSCANの使用 新規利用者、転倒や転落のリスクのある方、特に夜間の睡眠状況を把握したい方（睡眠導入剤など服用されている方等）を中心にカンファで使用の優先順位を決めている。 一使用に伴って、リアルタイムでの状況の確認だけでなく、2週間の利用者の眠りの状況等のデータをカンファで確認し、日中の過ごし方や起床のタイミング等の検討にいかせる様に努めている。</li> </ul>			
<p>【整備効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通信環境の整備により、現在は眠りSCANが使用できる居室の制限がなくなり、施設内のどの居室の方も使用できるようになっている。</li> <li>・従来型のため職員が待機している事務所から遠い居室の方でも必要に応じて眠りSCANを使用することができるようになり、夜間などの職員の人数が少ない時間帯でも状況の把握ができるようになっている。</li> </ul>			

## 別添1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その1)

法人名 ( 社会福祉法人寿宝会 )

事業所名 ( ショートステイ一晃 )

サービス種別 ( 短期入所生活介護 )

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和元年9月30日		見守り支援システム「眠りSCAN」 (パラマウントベッド株式会社製)	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年2月25日		令和3年2月25日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

## 【見守り機器の使用状況】

- ・眠りSCANの台数は現在2台使用している。  
整備前は通信環境に制限があり、20床の内、4床のみ使用できる状況であったが、現在はどの居室も使用可能な状況になっている。
- ・眠りSCANの使用  
新規利用者、転倒や転落のリスクのある方やご家族や担当の介護支援専門員とも話し合い、使用を希望される方などを優先して使用している。  
→使用に伴って、リアルタイムでの状況の確認だけでなく、ショートステイ利用中の眠りの状況等のデータを確認し、利用中の過ごし方を検討している。また必要に応じて利用中のデータをご家族に提供することで、施設側からの話だけでなく、実際の睡眠の状況がわかって良いとお話を頂いている。また同意が得られた場合で、要請があれば介護支援専門員、主治医へ提供することもある。

## 【整備効果】

- ・通信環境の整備により、現在は眠りSCANが使用できる居室の制限がなくなり、施設内のどの居室の方も使用することができるようになっている。
- ・特にショートステイの利用者の場合は利用毎に居室が同じとは限らないため、どの居室でも使用できることは、制限がなくなり、効果が大きい

## 別添1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その1)

法人名 ( 社会福祉法人寿宝会 )  
 事業所名 ( 特別養護老人ホーム喜寿苑 )  
 サービス種別 ( 介護老人福祉施設 )

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和元年9月30日		見守り支援システム「眠りSCAN」 (パラマウントベッド株式会社製)	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年2月25日		令和3年2月25日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・眠りSCANの台数は現在10台使用している。 整備前は通信環境に制限があり、100床の内、24床のみ使用できる状況であったが、現在はどの居室も使用可能な状況になっている。</li> <li>・眠りSCANの使用 新規利用者、転倒や転落のリスクのある方、特に夜間の睡眠状況を把握したい方（睡眠導入剤など服用されている方等）を中心にカンファで使用の優先順位を決めている。 →使用に伴って、リアルタイムでの状況の確認だけでなく、2週間の利用者の眠りの状況等のデータをカンファで確認し、日中の過ごし方や起床のタイミング等の検討にいかせる様に努めている。</li> </ul>			
<p><b>【整備効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通信環境の整備により、現在は眠りSCANが使用できる居室の制限がなくなり、施設内のどの居室の方も使用することができるようになっている。</li> <li>・従来型のため職員が待機している事務所から遠い居室の方でも必要に応じて眠りSCANを使用することができるようになり、夜間などの職員の人数が少ない時間帯でも状況の把握ができるようになっている。</li> </ul>			

## 別添1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書(その1)

法人名 ( 社会福祉法人寿宝会 )

事業所名 ( ショートステイ喜寿苑 )

サービス種別 ( 短期入所生活介護 )

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和元年9月30日		見守り支援システム「眠りSCAN」 (パラマウントベッド株式会社製)	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年2月25日		令和3年2月25日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・眠りSCANの台数は現在5台使用している。 整備前は通信環境に制限があり、20床の内、6床のみ使用できる状況であったが、現在はどの居室も使用可能な状況になっている。</li> <li>・眠りSCANの使用 新規利用者、転倒や転落のリスクのある方やご家族や担当の介護支援専門員とも話し合い、使用を希望される方などを優先して使用している。 →使用に伴って、リアルタイムでの状況の確認だけでなく、ショートステイ利用中の眠りの状況等のデータを確認し、利用中の過ごし方を検討している。また必要に応じて利用中のデータをご家族に提供することで、施設側からの話だけでなく、実際の睡眠の状況がわかって良いとお話を頂いている。また同意が得られた場合で、要請があれば介護支援専門員、主治医へ提供することもある。</li> </ul>			
<p><b>【整備効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通信環境の整備により、現在は眠りSCANが使用できる居室の制限がなくなり、施設内のどの居室の方も使用することができるようになっている。</li> <li>・特にショートステイの利用者の場合は利用毎に居室が同じとは限らないため、どの居室でも使用できることは、制限がなくなり、効果が大きい</li> </ul>			

別添1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その1)

法人名 ( 社会福祉法人寿宝会 )

事業所名 ( 特別養護老人ホーム真寿苑 )

サービス種別 ( 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 )

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和元年9月30日		見守り支援システム「眠りSCAN」 (パラマウントベッド株式会社製)	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年2月25日		令和3年2月25日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・眠りSCANの台数は現在5台使用している。 整備前は通信環境に制限があり、29床の内、10床のみ使用できる状況であったが、現在はどの居室も使用可能な状況になっている。</li> <li>・眠りSCANの使用 新規利用者、転倒や転落のリスクのある方、特に夜間の睡眠状況を把握したい方（睡眠導入剤など服用されている方等）を中心にカンファで使用の優先順位を決めている。 →使用に伴って、リアルタイムでの状況の確認だけでなく、2週間の利用者の眠りの状況等のデータをカンファで確認し、日中の過ごし方や起床のタイミング等の検討にいかせる様に努めている。</li> </ul>			
【整備効果】			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・通信環境の整備により、現在は眠りSCANが使用できる居室の制限がなくなり、施設内のどの居室の方も使用することができるようになっている。</li> <li>・従来型のため職員が待機している事務所から遠い居室の方でも必要に応じて眠りSCANを使用することができるようになり、夜間などの職員の人数が少ない時間帯でも状況の把握ができるようになっている。</li> </ul>			

## 別添1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その1)

法人名 ( 社会福祉法人寿宝会 )  
 事業所名 ( ケアサポートセンター・真寿苑 )  
 サービス種別 ( 小規模多機能型居宅介護 )

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和元年9月30日		見守り支援システム「眠りSCAN」 (パラマウントベッド株式会社製)	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年2月25日		令和3年2月25日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・眠りSCANの台数は現在2台使用している。 整備前は通信環境に制限があり、9床の内、2床のみ使用できる状況であったが、現在はどの居室も使用可能な状況になっている。</li> <li>・眠りSCANの使用 新規利用者、転倒や転落のリスクのある方やご家族や担当の介護支援専門員とも話し合い、使用を希望される方などを優先して使用している。 →使用に伴って、リアルタイムでの状況の確認だけでなく、ショートステイ利用中の眠りの状況等のデータを確認し、利用中の過ごし方を検討している。また必要に応じて利用中のデータをご家族に提供することで、施設側からの話だけでなく、実際の睡眠の状況がわかって良いとお話を頂いている。また同意が得られた場合で、要請があれば介護支援専門員、主治医へ提供することもある。</li> </ul>			
<p><b>【整備効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通信環境の整備により、現在は眠りSCANが使用できる居室の制限がなくなり、施設内のどの居室の方も使用できるようになっている。</li> <li>・特にショートステイの利用者の場合は利用毎に居室が同じとは限らないため、どの居室でも使用できることは、制限がなくなり、効果が大きい</li> </ul>			

## 別添1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その1)

法人名 ( 社会福祉法人寿宝会 )  
 事業所名 ( グループホーム真寿苑 )  
 サービス種別 ( 認知症対応型共同生活介護 )

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和元年9月30日		見守り支援システム「眠りSCAN」 (パラマウントベッド株式会社製)	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年2月25日		令和3年2月25日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・眠りSCANの台数は現在5台使用している。 整備前は通信環境に制限があり、18床の内、10床のみ使用できる状況であったが、現在はどの居室も使用可能な状況になっている。</li> <li>・眠りSCANの使用 新規利用者、転倒や転落のリスクのある方、体調が不安定な方、看取り介護の方などの状況を見て優先順位を決めている。 →眠りSCANを使用し、リアルタイムでの状況の確認だけでなく、2週間の利用者の眠りの状況等のデータをカンファで確認し、日中の過ごし方や支援にはいるタイミング等を検討している。特にご自分で状況がうまく伝えられない方もいるので、データを活用し体調管理も行えるように努めている。</li> </ul>			
<p><b>【整備効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通信環境の整備により、現在は眠りSCANが使用できる居室の制限がなくなり、施設内のどの居室の方も使用できるようになっている。</li> <li>・必要に応じて眠りSCANを使用することができるようになり、転倒や転落の防止、夜間の排泄介助や巡視のタイミング等を適切に行うことができ、利用者の負担の軽減が少しずつ図れるようになっている。またそれに伴って、職員の負担の軽減にもつながっている。</li> </ul>			



## 別添1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その1)

法人名 (特定非営利活動法人ふれあいサポート)

事業所名 (グループホームこまんば )

サービス種別 (認知症対応型共同生活介護 )

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和3年2月10日		眠り SCAN-1520	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年1月26日		令和3年1月26日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【見守り機器の使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループホーム全室 (2ユニット18名) のベッドに設置。</li> <li>・事務室に専用PCを設置し、データを取り込む。さらにタブレットを各ユニット (2つ) に配備し、データを送信しケア業務中に確認できるようにしている。</li> <li>・導入日以降、毎日稼働。</li> <li>・利用者個々の睡眠状況、離床状況を確認している。</li> </ul>			
<p>【整備効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見守り機器専用のWi-Fi環境を整えたことで、通信障害はこれまで起きていない。</li> <li>・タブレットによる各ユニットでの操作もスムーズにできている。</li> </ul>			

別添1（通信環境整備用）

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書（その1）

法人名 （社会福祉法人 清明福祉会）

事業所名 （特別養護老人ホーム建国ビハラー）

サービス種別（介護老人福祉施設）

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和3年1月21日		眠りSCAN	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年1月28日		令和3年1月28日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【見守り機器の使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護職、看護職、ケアマネ、相談員、管理者等の他職種により検討しあい、体調不良者、及び見守りが常時必要と思われる入居者に対して使用。</li> <li>・日中、夜間、常時体動（寝返り、呼吸数、心拍数）を検出し、見守りを行う。数値に変動がある時、アラーム音が発生した場合は、状況を確認し、看護職に連絡し、指示を仰ぐ。</li> </ul>			
<p>【整備効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通信環境を整備し、眠りSCANを導入したことにより、入居者の体調の変化や、行動の変化に瞬時に対応できるようになった。</li> <li>・通信環境を整備したことにより、遠隔で見守り機器を操作、管理できるようになった。</li> </ul>			

## 別添 1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その 1)

法人名 ( 医療法人 孝友会 )

事業所名 ( 介護老人保健施設サザン 一宮 )

サービス種別 ( 介護老人保健施設 )

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和 3 年 2 月 2 6 日		見守り支援システム「眠り SCAN」	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和 3 年 1 月 2 2 日		令和 3 年 1 月 2 2 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【見守り機器の使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夜間の睡眠状況にばらつきがあり転倒・転落等のリスクが高い入所者、睡眠状態の観察をしたい入所者、呼吸状態の観察をしたい入所者を対象に使用</li> <li>・老健 2 階 (一般棟) で 30 台使用し、老健 3 階 (認知症専門棟) で 20 台使用</li> <li>・Wi-Fi 環境が不安定で通信エラーとなることが多々ある</li> </ul>			
<p>【整備効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Wi-Fi 環境を整備した後も通信環境は不安定であり、日よって通信エラーが続くことも少なくない (眠り SCAN 本体の電源を入れ直すことで再接続は可能)。</li> <li>・今後は IP アドレスの変更等も視野に入れ、対応していく。</li> </ul>			

## 別添 1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その 1)

法人名 ( 医療法人 豊成会 )

事業所名 ( 老人保健施設ウェルビー )

サービス種別 ( 介護老人保健施設 )

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和 3 年 1 月 26 日		見守り支援システム「眠り SCAN」	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和 3 年 1 月 11 日		令和 3 年 1 月 12 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【見守り機器の使用状況】</p> <p>24 時間眠り SCAN を稼働。記録を撮り続けており、睡眠状況、呼吸、心肺、就寝・起床、夜間の活動状況を見える化できた。</p>			
<p>【整備効果】</p> <p>従来でもオンライン、スマートフォン、タブレットやパソコンを使用して介護経過を記録、介護請求まで一気通貫のシステムを使用していたため、全館でのオンライン環境や通信機器はあったが、今回同時に導入した見守り機器眠り SCAN の通信安定を図るために通信状況を増強した。</p> <p>既存の通信状況と競合することなく、通信状況安定してフロアを移動しても通信は安定している。</p> <p>全てのパソコンやタブレットなどの機器の設定も既存の通信設定から変更することなく使用できるため特に混乱なく導入することができた。</p>			

## 別添1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その1)

法人名 (株式会社豊田ほっとかん)  
 事業所名 (有料老人ホーム豊田ほっとかん)  
 サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和2年12月11日		見守り介護ロボット aams/アアムス	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年1月6日		令和3年1月9日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【見守り機器の使用状況】</p> <p>夜間(18時～翌7時)の時間帯で使用している。</p> <p>認知症にてトイレの場所がわからない入居者や、歩行不安定のため転倒リスクが高い入居者のベッドに設置し、パソコンで睡眠の状況を確認する。ナースコールシステムと連動させて、利用者のバイタル反応の異変があった場合や利用者の離床状況を把握している。センサーが発報した場合に部屋を訪問し、確認をする。</p>			
<p>【整備効果】</p> <p>Wi-Fi環境整備がされていなかった時は、固定の場所でしか見守り介護ロボットの見守り状況が把握できなかったが、Wi-Fi環境が整備されたことで、特定の場所に限らず見守り状況を把握できるようになった。</p> <p>その為、タブレット等を利用し、共用部を移動しながらの見守り状況の把握や、有線LANの接続が不可能な場所での見守り状況の把握ができ、より密な入居者の状況把握が可能となった。</p>			

## 別添 1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その1)

法人名 (医療法人 医誠会)  
 事業所名 (介護老人保健施設 エスペラル東春)  
 サービス種別 (介護老人保健施設・短期入居療養介護)

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
平成 30 年 3 月 28 日		コールマット・徘徊コールⅢ 5 台、サイドコール・ケーブルタイプ 8 台、	
平成 30 年 9 月 27 日		サイドコール・ケーブルタイプ 2 台	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和 3 年 2 月 25 日	29 台	令和 3 年 2 月 25 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b>          コールマット、徘徊コール、サイドコールは、必要に応じて必要な利用者様に対し使用しています。          インカムは仕事開始と同時に使用しています。</p>			
<p><b>【整備効果】</b>          センサーによる見守りにより、転倒転落による事故を未然に防ぐことが出来ている。事故の減少につながっている。          まだ慣れておらずスムーズではないが、インカムの導入によりスタッフを探す手間が省けている。</p>			

## 別添1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その1)

法人名 (社会福祉法人 愛生館)

事業所名 (特別養護老人ホーム ひまわり)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和3年2月24日		Hitome Qケアサポートシステム	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年2月20日		令和3年3月31日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全室にカメラを設置し、介護従事者はスマートフォンを携帯し、居室内の安全確認を静止画で行っている。各ベッドにケアコールを設置し、会話を通じ入居者に安心感を与えている。</li> <li>・離床、起床、転倒、微体動という4つの事象に合わせた通信が、スマートフォンに飛び、各事象ごとの異なるコールで通知が来るようになっている。</li> <li>・メーカーの利用定着支援を約1ヶ月間受け、勉強会、操作説明会を介護従事員全員が受講し使いこなせるような体制を整えた。</li> <li>・全介護従事員が問題なく使いこなせるようになっている。</li> <li>・定期的なフォローや誤作動についても、メーカーから直接サポートを受けている。</li> <li>・離床のセンサーコールが鳴り、駆け付けることができ、危険行為や転倒防止に役立てている</li> <li>・Wi-Fi環境も専用に設置したことから、通信環境も不具合はない。</li> </ul>			
<p><b>【整備効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートフォンで静止画であるが、部屋の様子がコールとともに確認できることから、緊急度や優先度がつけられる。このことで、介護従事者の作業効率が向上する。</li> <li>・転倒時の詳細が動画で残ることから、転倒の原因がはっきり特定でき、効果的な転倒防止策が行える。</li> <li>・夜間20名を1人の介護従事者が見守る際の、精神的負担が軽減した。アンケートも取ったが、減ったという回答が多く得られた。</li> <li>・コールだけで毎回訪室していたのが、静止画で様子を確認した上で、訪室するので、移動回数、距離が減った。</li> <li>・当システムにより、現状のコール回数や、従事員の訪室回数等のデータが蓄積され、1ヶ月分をまとめて報告をメーカーからいただけるので、これをもとにユニットごとの繁忙度も見える化でき、平準化の一助とすることができる。</li> </ul>			

## 別添1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その1)

法人名 ( 社会福祉法人 愛生福祉会 )

事業所名 ( 特別養護老人ホーム鳩の丘 )

サービス種別 ( 短期入所生活介護 )

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和3年1月13日		Cisco Wireless LAN Products (WIHI ルーター)	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年1月13日		令和3年1月13日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【見守り機器の使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>見守りセンサー導入にあたり通信状況整備の為設置。3台の見守りセンサー使用の為に、該当するフロアとユニットに通信機器の設置を行い使用している。</li> </ul>			
<p>【整備効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>現状不都合なく利用できており、通信障害等も見られていない。センサーも滞りなく使用できている。</li> </ul>			



別添1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その1)

法人名 ( 社会福祉法人相志会 )

事業所名 ( 地域密着型特別養護老人ホームこころくばり )

サービス種別 ( 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 )

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和3年1月1日		Wifi 機器構築費 (おきナール ふむナール)	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年3月31日		令和3年3月31日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <p>wifi 機器を導入することにより、ナースコールや眠りスキャン等の wifi 機器を使用しての動作が必要な機器に関して、通信環境が断然に改善されている。</p>			
<p><b>【整備効果】</b></p> <p>通信スピードや、通信範囲に関して大きな違いがあり、お客様の安心や従業員の身体的・精神的負担の軽減につながっている。</p> <p>ナースコール機器等は変わりなく、通信設備のみの導入のため、ナースコールや眠りスキャン等の操作は変わりなく、通信スピードや通信範囲の拡大が図れたため、存分に効果は発揮できていると思われる。</p>			

別添1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書(その1)

法人名 ( 社会福祉法人慈雲福祉会 )

事業所名 (特別養護老人ホームアルメゾンみづほ)

サービス種別 ( 介護老人福祉施設 )

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和元年11月21日		見守り支援システム眠りSCAN 次世代型見守り支援システム Neos+Care	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年3月18日		令和3年3月18日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <p>新規入所者・認知症の利用者の行動把握・睡眠状況の把握に使用。 認知症の状況によっては、ナースコール発信のできない利用者の行動を把握しやすくなっている。事故のリスクの軽減にもつながっている。</p> <p>看取り介護の利用者に使用。身体状況(呼吸状態・心拍)をリアルタイムで把握でき、夜間巡視の削減や従事者の肉体的・精神的負担の軽減につながっている。</p> <p>しかし、通信環境に問題があり、受診エラーがあり正確な情報収集ができないときもあった。</p>			
<p><b>【整備効果】</b></p> <p>環境が整備されたことにより、受診エラーがなく、場所を選ぶことなく介護ロボットの活用が可能となった。</p> <p>そのため新規入所者や認知症の利用者に介護ロボットが使用できている。 看取りの方にも活用し、夜間帯での従事者の精神面の負担軽減につながっている。 その為介護従事者がリアルタイムで確認できている。 現段階では導入後間もないため情報の分析ができるよう収集している。 通信に不具合がないため以前より情報が正確に集まっている。</p>			

## 別添1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その1)

法人名 ( 社会福祉法人慈雲福祉会 )  
 事業所名 (特別養護老人ホームコムネックスみづほ)  
 サービス種別 ( 指定介護老人福祉施設 )

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和元年11月21日		見守り支援システム眠り SCAN 次世代型見守り支援システム Neos+Care	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年2月18日		令和3年2月18日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <p>①眠り SCAN        新規の入居者、体調不安定な入居者、終末期ケアの入居者に終日使用。ベッドマットの下に敷き、24時間ユニットのパソコン画面、ipad画面にデータを受信。睡眠、呼吸、心拍、動作状況のリアルモニタリングを実施、継続。毎日の夜間従事者の見守り業務の効率化、新規入居者の行動把握、体調不安定者・終末期ケアの身体状況の把握により異常の早期発見が可能になっている。</p> <p>②ネオスケア        ベッド位置が確認できる壁に装着し、各入所者の身体状況、認知状況に合わせた必要サイン（起き上がり、端座位、柵越え、離床、ずり落ち、うずくまり、転倒、入室、退室）を設定。携帯端末をもって終日業務を行う。訪室回数を減らし、サイン通知があった際は、端末で室内状況を確認（シルエット）。訪室の必要がない状況であれば端末上で確認を終える。転倒事故等のアクシデントが起きた際は、報告書作成時にアクシデント前後の録画された状況を確認し、要因分析する。再発防止対策として、本人の能力に合わせた動線の確認、環境の整備を行う。</p>			
<p><b>【整備効果】</b></p> <p>以前は通信環境の不安定さにて誤作動でも通知が頻繁に検知される為、介護従事者はその都度確認を必要としていた。アクセスポイントを増設した事で、ユニット内の隅々まで安定した通信環境が整い、エラー表示等誤作動が減少。それに伴い、不必要な確認動作の減少等介護従事者の見守りへの不安や負担の軽減と利用者の睡眠中に不必要な訪室回数減少に伴い、睡眠の質向上が図れている。また、安定した通信環境にてタイムラグ少なく通知をキャッチする事で事故のリスク軽減や正確なデータ分析が行えている。</p>			

## 別添1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その1)

法人名 (社会福祉法人 慈雲福祉会)  
 事業所名 (コムネックスみづほショートステイ事業所)  
 サービス種別 (短期入所生活介護)

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和元年9月26日		見守り支援システム「眠りSCAN」	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年3月18日		令和3年3月18日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <p>アクセスポイント機器を増設した事により、見守り支援ロボット（眠りSCAN）との通信環境の改善。パソコン画面、Ipad画面に受診されるデータの誤作動が減少。行動障害の顕著なご利用者に夜間帯、睡眠、呼吸、動作状況をリアルモニタリングの実施継続。夜間従事者の身体・精神的負担の軽減、見守り業務の効率化、身体状況把握が可能になっている。</p>			
<p><b>【整備効果】</b></p> <p>導入前までは、誤作動でも動作状況の通知があった際は、介護従事者が都度確認を行っていたが、通信環境が改善された事により通知のタイムラグや誤作動が減少。それにより、介護従事者の見守りへの不安・負担軽減とご利用者への負担（ベッドで寝ている際に、誤作動が起き、職員が訪室する事で眠りを妨げる）軽減にも繋がっている。そして、夜間介護従事者の見守り業務の効率化、行動障害の顕著なご利用者に対しても根拠立てたケアの提供が可能となっている。データ分析からの日中の活動への新たなアプローチ方法が見直せ、その事で行動障害の軽減も見受けられる。</p>			

## 別添1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その1)

法人名 ( 社会福祉法人慈雲福社会 )

事業所名 (特別養護老人ホームウエルコートみづほ)

サービス種別 ( 介護老人福祉施設 )

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
平成29年9月22日		見守り支援システム眠り SCAN 見守り支援システム aams	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年3月18日		令和3年3月18日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <p>新規入所者・認知症の利用者の行動把握・睡眠状況の把握に使用。 認知症の状況によっては、ナースコール発信のできない利用者の行動を把握しやすくなっている。</p> <p>看取り介護の利用者に使用。身体状況（呼吸状態・心拍）をリアルタイムで把握でき、夜間巡視の削減や従事者の肉体的・精神的負担の軽減につながっている。</p> <p>しかし、通信環境に問題があり、使用できる範囲が決まっているため十分に活用できていなかった。</p>			
<p><b>【整備効果】</b></p> <p>環境が整備されたことにより、利用者の居室を限定することなく、介護ロボットの活用が可能となった。</p> <p>そのため新規入所者や認知症の利用者の環境を変えることなく、介護ロボットを使用でき、利用者が慣れた環境での生活にもつながりやすくなっている。</p> <p>介護ロボットのデータ通信に問題もなく可動している。</p> <p>その為介護従事者がリアルタイムで確認できている。</p> <p>現段階では導入後間もないため情報の分析ができるよう収集している。</p> <p>通信に不具合がないため以前より情報が正確に集まっている。</p>			

## 別添1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その1)

法人名 ( 社会福祉法人さくら福祉事業会 )

事業所名 ( 特別養護老人ホームさくらレジデンス )

サービス種別 ( 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 )

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和3年1月28日		眠りスキャン AT-TQm1402 アクセスポイント	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年1月28日	10	令和3年1月28日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【見守り機器の使用状況】</p> <p>勤務職員がインカムを装着し、眠りスキャンからのアラートをパソコンで確認した職員からインカムにて職員に情報を流し、現場に近い職員が駆けつけるようにしている</p> <p>全館にWi-Fiを設置。介護ロボット、インカムの通信がスムーズにおこなえている。</p>			
<p>【整備効果】</p> <p>勤務職員がインカムを装着することで、同時に複数人に情報を流すことができ、一番近くにいる職員が素早く利用者様のもとへ駆けつける、転倒転落のリスク軽減に役立っている。また、アラートだけでなく職員間の情報共有がスムーズにできるようになった。</p> <p>全館にWi-Fiが設置されたことで、今まで通信が出来ず介護ロボットが使用できなかった居室でも介護ロボットの使用ができるようになった。</p> <p>全ユニットでインカムの使用ができるため、上下の通信が可能になった。</p>			

## 別添1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その1)

法人名 ( 医療法人鉄友会 )

事業所名 ( 介護老人保健施設さくらの里)

サービス種別 ( 介護老人保健施設 )

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和3年1月29日		エスパシア AT-TQm1402 アクセスポイント	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年1月29日	18	令和3年1月29日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【見守り機器の使用状況】</p> <p>勤務職員がインカムを装着し、エスパシアからの離床アラートを受け取り利用者様の居室へ状況確認に伺っている。</p> <p>全館にWi-Fiを設置。介護ロボット、インカムの通信がスムーズにおこなえている。</p>			
<p>【整備効果】</p> <p>勤務職員がインカムを装着することで、同時に複数人に離床アラートが流れ、一番近くにいる職員が素早く利用者様のもとへ駆けつけることができ、転倒転落のリスク軽減に役立っている。また、離床アラートだけでなく職員間の情報共有がスムーズにできるようになった。</p> <p>全館にWi-Fiが設置されたことで、今まで通信が出来ず介護ロボットが使用できなかったフロアでも介護ロボットの使用ができるようになった。</p> <p>全フロアでインカムの使用ができるため、上下の通信が可能になった。</p>			

## 別添1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その1)

法人名 ( 医療法人鉄友会 )  
 事業所名 ( 介護老人保健施設さくら大樹 )  
 サービス種別 ( 介護老人保健施設 )

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和3年1月27日		エスパシア AT-TQm1402 アクセスポイント	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年1月27日	15	令和3年1月27日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【見守り機器の使用状況】</p> <p>勤務職員がインカムを装着し、エスパシアからの離床アラートを受け取り利用者様の居室へ状況確認に伺っている。</p> <p>全館にWi-Fiを設置。介護ロボット、インカムの通信がスムーズにおこなえている。</p>			
<p>【整備効果】</p> <p>勤務職員がインカムを装着することで、同時に複数人に離床アラートが流れ、一番近くにいる職員が素早く利用者様のもとへ駆けつけることができ、転倒転落のリスク軽減に役立っている。また、離床アラートだけでなく職員間の情報共有がスムーズにできるようになった。</p> <p>全館にWi-Fiが設置されたことで、今まで通信が出来ず介護ロボットが使用できなかったフロアでも介護ロボットの使用ができるようになった</p> <p>全フロアでインカムの使用ができるため、上下の通信が可能になった。</p>			



## 別添 1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その1)

法人名 (社会福祉法人 長寿会)

事業所名 (特別養護老人ホームシルバーピアみどり苑)

サービス種別 (介護老人福祉施設 従来型)

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和 3 年 2 月 16 日		見守り支援システム「眠り SCAN・眠り SCAN eye」	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和 2 年 12 月 15 日		令和 2 年 12 月 15 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <p>「眠り SCAN」は主に夜間帯の見守り業務の一環として使用をしている（入居者様の睡眠・バイタル状況の確認）。優先順位をつけて、必要な方に使用をしている。また、併せて「眠り SCANeye」を使用することにより、居室内の映像が見られるため、より正確に居室内の様子を確認し、状況に合わせた対応が可能となっている。</p>			
<p><b>【整備効果】</b></p> <p>Wifi 環境の整備により、「眠り SCAN」にて各入居者様の睡眠・バイタル状況が確認できるようになったため、入居者様の生活リズムに合わせて、訪室・ケアの提供が可能になっている。また、夜間不穏行動のある入居者様の転倒などが未然に防げている。排泄介助の際も、睡眠状況に合わせてケアに入れているため、スタッフの精神的な負担を軽減、入居者様の安眠の確保にもつなげることができている。</p> <p>Wifi 環境を使用し、「眠り SCANeye」を併用することで、訪室せずに状況確認ができているため、身体的な負担も軽減させることができている。</p>			

別添1（通信環境整備用）

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書（その1）

法人名（社会福祉法人 長寿会）

事業所名（特別養護老人ホームシルバーピアみずほ）

サービス種別（介護老人福祉施設 ユニット型）

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和3年2月16日		見守り支援システム「眠りSCAN・眠りSCAN eye」	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年1月18日		令和3年1月18日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】			
<p>「眠りSCAN」は主に夜間帯の見守り業務の一環として使用をしている（入居者様の睡眠・バイタル状況の確認）。優先順位をつけて、必要な方に使用をしている。また、併せて「眠りSCANeye」を使用することにより、居室内の映像が見られるため、より正確に居室の様子を確認し、状況に合わせた対応が可能となっている。</p>			
【整備効果】			
<p>Wifi環境の整備により、「眠りSCAN」にて各入居者様の睡眠・バイタル状況が確認できるようになったため、入居者様の生活リズムに合わせて、訪室・ケアの提供が可能になっている。また、夜間不穏行動のある入居者様の転倒などが未然に防げている。排泄介助の際も、睡眠状況に合わせてケアに入れているため、スタッフの精神的な負担を軽減、入居者様の安眠の確保にもつなげることができている。</p> <p>Wifi環境を使用し、「眠りSCANeye」を併用することで、訪室せずに状況確認ができているため、身体的な負担も軽減させることができている。</p>			

## 別添1（通信環境整備用）

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書（その1）

法人名（社会福祉法人 長寿会）

事業所名（特別養護老人ホームシルバーピアかりや）

サービス種別（介護老人福祉施設 ユニット型）

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和3年2月16日		見守り支援システム「眠りSCAN・眠りSCAN eye.	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和3年1月19日		令和3年1月19日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】			
<p>「眠りSCAN」は主に夜間帯の見守り業務の一環として使用をしている（入居者様の睡眠・バイタル状況の確認）。優先順位をつけて、必要な方に使用をしている。また、併せて「眠りSCANeye」を使用することにより、居室内の映像が見られるため、より正確に居室内の様子を確認し、状況に合わせた対応が可能となっている。</p>			
【整備効果】			
<p>Wifi環境の整備により、「眠りSCAN」にて各入居者様の睡眠・バイタル状況が確認できるようになったため、入居者様の生活リズムに合わせて、訪室・ケアの提供が可能になっている。また、夜間不穏行動のある入居者様の転倒などが未然に防げている。排泄介助の際も、睡眠状況に合わせてケアに入れているため、スタッフの精神的な負担を軽減、入居者様の安眠の確保にもつなげることができている。</p> <p>Wifi環境を使用し、「眠りSCANeye」を併用することで、訪室せずに状況確認ができているため、身体的な負担も軽減させることができている。</p>			

## 別添 1 (通信環境整備用)

## 見守り機器の導入に伴う通信環境整備効果報告書 (その 1)

法人名 (社会福祉法人 長寿会)  
 事業所名 (ケアハウスシルバーピアかりや)  
 サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

見守り機器の導入日		見守り機器の製品名	
令和元年 9 月 25 日		見守り支援システム「眠り SCAN」	
通信環境整備時期	※インカム機器の場合 導入数	整備完了日	リースの契約期間
令和 3 年 1 月 19 日		令和 3 年 1 月 19 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】			
<p>「眠り SCAN」は主に夜間帯の見守り業務の一環として使用をしている (入居者様の睡眠・バイタル状況の確認)。優先順位をつけて、必要な方に使用をしている。また、併せて「眠り SCANeye」を使用することにより、居室内の映像が見られるため、より正確に居室内の様子を確認し、状況に合わせた対応が可能となっている。</p>			
【整備効果】			
<p>Wifi 環境の整備により、「眠り SCAN」にて各入居者様の睡眠・バイタル状況が確認できる様になったため、入居者様の生活リズムに合わせて、訪室・ケアの提供が可能になっている。また、夜間不穏行動のある入居者様の転倒などが未然に防げている。排泄介助の際も、睡眠状況に合わせてケアに入れているため、スタッフの精神的な負担を軽減、入居者様の安眠の確保にもつなげることができている。</p> <p>Wifi 環境を使用し、「眠り SCANeye」を併用することで、訪室せずに状況確認ができているため、身体的な負担も軽減させることができている。</p>			